

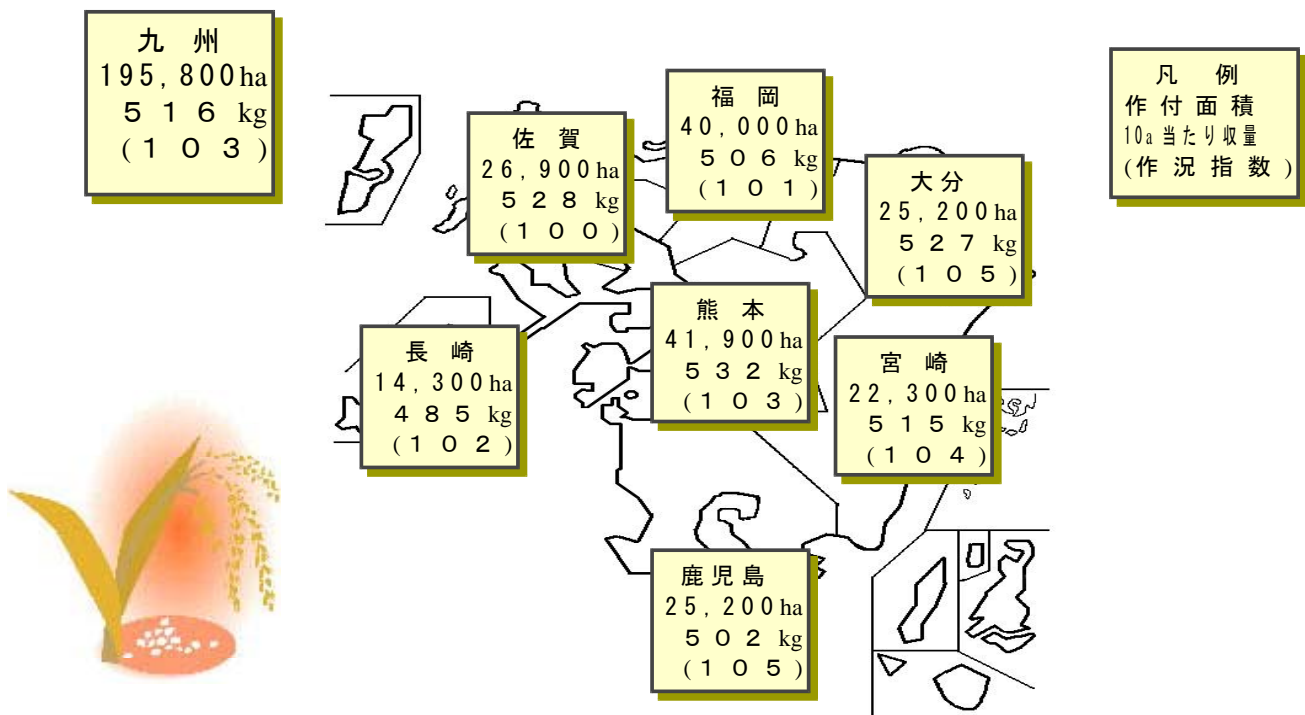
### 平成20年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（九州）

— 水稻の作付面積は前年産に比べて2%減少の見込み —  
 10a 当たり予想収量は516kg（作況指数103）の見込み

#### 【調査結果の概要】

- 九州における平成20年産水稻の作付面積（青刈り面積含む）は19万5,800haで、前年産に比べ4,100ha（前年産対比2%）の減少が見込まれます。  
 うち、主食用作付見込面積は18万9,600haが見込まれます。
- 水稻の作柄は、梅雨明け以降高温多照に推移し、生育・登熟はおおむね順調に推移していることから、10a 当たり予想収量は516kg（作況指数103）が見込まれます。
- 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は、97万8,100tが見込まれます。

図 平成20年産水稻作付面積及び作柄概況（各県）



- 主食用作付見込面積とは、水稲作付面積(青刈り面積を含む)から、生産調整カウントとなる米穀等(加工用米、新規需要米等)の面積を除いた面積(見込み)です。
- 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率です。
- この調査は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行ったものです。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがあります。

**【解説】**

1 作付面積

水稲の作付面積(青刈り面積含む)は19万5,800haで、前年産に比べ4,100ha(前年産対比2%)の減少が見込まれます。

これは、他作物等への転換等があったことによります。

なお、水稲作付面積(青刈り面積を含む)から生産調整カウントとなる米穀等(加工用米、新規需要米等)の面積を除いた主食用作付見込面積は、18万9,600haが見込まれます。

**表1 平成20年産水稲の作付面積及び10a当たり予想収量(九州)**

区分	作付面積 (青刈り面積を含む) ha	前年産との比較		10a当たり 予想収量 ① kg	(参考)			
		対差 ha	対比 %		主食用作付 見込面積 ② ha	予想収穫量 (主食用) ③=①×② t	10a当たり 平年収量 ④ kg	作況 指数 ⑤=①/④
九州計	195 800	△ 4100	98	516	189 600	978 100	502	103
福岡	40 000	△ 300	99	506	39 200	198 400	499	101
佐賀	26 900	△ 1200	96	528	26 700	141 000	528	100
長崎	14 300	△ 300	98	485	14 300	69 400	474	102
熊本	41 900	△ 900	98	532	39 300	209 100	515	103
大分	25 200	△ 900	97	527	24 800	130 700	503	105
宮崎	22 300	△ 200	99	515	20 300	104 500	493	104
うち早期栽培	9 630	△ 140	99	505	...	...	475	106
鹿児島	25 200	△ 200	99	502	24 900	125 000	479	105
うち早期栽培	6 190	△ 180	97	467	...	...	439	106

注：1 主食用作付見込面積はラウンドしているため、県ごとの積み上げ値と九州計は一致しません。  
2 予想収穫量(主食用)はラウンドしているため、表頭の計算とは一致しない場合があります。

2 作柄概況

(1) 早期栽培水稲(主産県：宮崎・鹿児島)

作柄は、宮崎が10a当たり収量505kg(作況指数106)、鹿児島が同467kg(同106)となりました。

これは、出穂期以降天候に恵まれ、登熟が良好となったためです。

(2) 普通栽培水稲

出穂期は、梅雨明け以降高温傾向に推移したことから、各県とも出穂期は平年並みとなりました。

全もみ数は、穂数がやや多かった長崎、熊本、大分、宮崎及び鹿児島ではやや多くなりました。穂数が平年並みになった福岡及び佐賀では平年並みないしやや少なくなりました。

登熟は、出穂期以降天候に恵まれ、台風の上陸もなかったことから、福岡、佐賀、熊本、大分、宮崎及び鹿児島では平年並みないしやや良が見込まれます。

長崎については、出穂期の降雨により一部の地域で不稔等が発生したことからやや不良が見込まれます。

このことから、福岡は10a当たり予想収量506kg(同101)、佐賀は528kg(同100)、長崎は485kg(同102)、熊本は532kg(同103)、大分は527kg(同105)、宮崎は523kg(同103)、鹿児島は514kg(同104)が見込まれます。

この結果、九州の10a当たり予想収量は516kg(同103)が見込まれます。

3 被害

早期栽培では、気象被害も少なく病虫害の発生も少なかったことから、被害はやや少なくなりました。

普通栽培では、台風13号の接近により一部地域で倒伏・もみずれ及び葉先の裂傷が見られたものの軽微であり、被害は少ないと見込まれます。

病虫害については、被害も少ないと見込まれます。

表2 平成20年産普通栽培水稻の県別作柄概況（9月15日現在）

区 分	10a当たり (予想) 収量	(参 考)		出 穂 期					穂 数 の 多 少	1 穂 も 当 み た り の 多 少	全 も み 数 の 多 少	登 熟 の 良 否	刈 取 済 面 積 割 合
		10a当たり平 年収量	作況指数	始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較						
							③=①/②	平 年 比 較					
①	②	kg	kg	月 日	月 日	月 日	日	日	( 平 年 比 較 )				%
福 岡	506	499	101	8. 1	8. 23	9. 5	並み	並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	17
福 岡	488	481	101	7. 21	8. 26	9. 2	1日早	並み	やや少ない	やや多い	やや多い	平年並み	17
北九州・豊前	491	481	102	7. 27	8. 10	8. 31	2日早	3日早	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み	48
筑 豊	488	485	101	7. 9	8. 11	8. 28	1日早	並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや良	25
北筑後	524	519	101	8. 11	8. 31	9. 11	3日遅	4日遅	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	2
南筑後	524	517	101	8. 16	8. 30	9. 9	2日遅	2日遅	やや多い	やや少ない	平年並み	やや良	0
佐 賀	528	528	100	7. 21	8. 26	9. 10	1日遅	2日遅	平年並み	平年並み	やや少ない	やや良	10
佐 賀	536	537	100	8. 10	8. 28	9. 10	2日遅	4日遅	平年並み	やや少ない	やや少ない	やや良	4
松 浦	494	492	100	7. 16	8. 16	8. 30	並み	1日遅	平年並み	平年並み	やや少ない	やや良	33
長 崎	485	474	102	7. 16	8. 26	9. 6	1日遅	3日遅	やや多い	平年並み	やや多い	やや不良	16
西 彼	490	476	103	8. 15	8. 21	8. 28	1日遅	2日遅	やや多い	やや多い	多 い	不 良	1
東南部	516	509	101	8. 19	8. 28	9. 6	並み	2日遅	やや多い	少ない	やや少ない	平年並み	1
県 北	466	457	102	7. 17	8. 26	9. 7	2日遅	3日遅	やや多い	やや多い	やや多い	やや不良	23
五 島	437	407	107	7. 9	8. 17	8. 25	1日早	並み	平年並み	やや多い	やや多い	やや良	39
壱岐・対馬	461	442	104	7. 17	8. 19	8. 31	1日遅	2日遅	多 い	平年並み	やや多い	平年並み	41
熊 本	532	515	103	7. 10	8. 20	9. 3	1日早	1日早	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み	8
県 北	539	528	102	8. 17	8. 26	9. 5	1日早	並み	やや多い	やや少ない	平年並み	やや良	...
阿 蘇	539	510	106	7. 29	8. 4	8. 19	並み	4日早	やや少ない	多 い	やや多い	平年並み	15
県 南	532	510	104	7. 28	8. 25	9. 8	3日早	3日早	やや多い	やや多い	やや多い	平年並み	7
天 草	456	437	104	6. 30	7. 11	8. 24	3日遅	4日遅	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み	80
大 分	527	503	105	7. 28	8. 24	8. 31	並み	2日遅	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み	5
北 部	531	517	103	7. 23	8. 26	9. 1	並み	2日遅	やや多い	平年並み	平年並み	やや良	5
湾 岸	524	500	105	7. 30	8. 26	8. 30	並み	2日遅	多 い	やや少ない	やや多い	平年並み	5
南 部	523	498	105	7. 28	8. 21	9. 1	並み	2日遅	やや多い	やや多い	多 い	やや不良	3
日 田	536	490	109	8. 2	8. 16	8. 24	1日遅	1日早	多 い	やや少ない	多 い	平年並み	6
宮 崎	515	493	104	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
早期栽培計	505	475	106	6. 25	6. 29	7. 3	5日遅	2日遅	やや少ない	やや多い	平年並み	良	100
広域沿海	505	475	106	6. 25	6. 29	7. 3	5日遅	2日遅	やや少ない	やや多い	平年並み	良	100
普通栽培計	523	507	103	8. 18	8. 24	9. 2	並み	並み	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み	...
広域沿海	469	469	100	8. 16	8. 22	8. 31	並み	並み	やや多い	やや少ない	平年並み	やや不良	...
広域霧島	550	527	104	8. 19	8. 25	9. 3	並み	1日遅	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み	...
西北山間	517	486	106	8. 14	8. 22	8. 28	並み	並み	多 い	平年並み	多 い	やや不良	...
鹿 児 島	502	479	105	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
早期栽培計	467	439	106	6. 24	6. 29	7. 7	4日遅	1日早	やや少ない	平年並み	やや少ない	良	100
薩摩半島	472	440	107	6. 26	6. 30	7. 4	4日遅	2日遅	やや少ない	平年並み	やや少ない	良	100
大隅半島	474	449	106	6. 25	6. 30	7. 10	4日遅	1日早	やや少ない	平年並み	少ない	良	100
熊毛・大島	441	412	107	6. 15	6. 22	6. 29	3日遅	1日早	やや多い	やや少ない	平年並み	良	100
普通栽培計	514	492	104	8. 20	8. 25	9. 4	1日早	1日早	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み	...
薩摩半島	491	473	104	8. 21	8. 24	8. 30	2日早	2日早	平年並み	平年並み	平年並み	やや良	...
出水薩摩	518	491	105	8. 18	8. 24	9. 5	2日早	1日早	やや多い	平年並み	多 い	平年並み	...
伊佐始良	532	512	104	8. 19	8. 25	9. 4	3日早	1日早	多 い	やや少ない	やや多い	平年並み	...
大隅半島	490	471	104	8. 20	8. 23	9. 2	1日早	2日早	やや多い	やや少ない	平年並み	やや良	...

注：刈取済面積割合の欄の「…」は9月15日現在で刈取されていないためです。

## 【調査の仕様】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び水稲調査の中の作柄概況調査として実施し、水稲の作付面積、生育・作柄概況を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としています。

### 2 調査期間

- (1) 作付面積調査：7月15日現在
- (2) 作柄概況調査：9月15日現在

### 3 調査方法

#### (1) 作付面積調査

調査は、標本単位区に対する統計・情報センター職員及び統計調査員による実測調査並びに同センター職員による巡回・見積もりにより行いました。

#### (2) 作柄概況調査

調査は、作況標本筆、作況基準筆及び被害調査筆に対する統計・情報センター職員による実測調査及び作況基準筆結果に基づく巡回・見積もりにより行いました。

### 4 調査客体数

#### (1) 作付面積調査

標本単位区：5,895単位区      巡回・見積り：251市町村

#### (2) 作柄概況調査

作況標本筆：1,495筆      作況基準筆：179筆      巡回・見積り：251市町村

### 5 用語の解説

- 青刈りとは、子実の生産以前に刈り取られるもので、飼肥料用などとして用いられるものです。  
なお、青刈りには、稲発酵粗飼料（ホールクロップサイレージ）、わら専用稲等を含みます。
- 「穂数の多少」は、1㎡当たりに出穂したすべての穂の数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「1穂当たりもみ数の多少」は、1穂についているすべてのもみの平均数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「全もみ数の多少」とは、1㎡当たりのすべてのもみ数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「登熟の良否」とは、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）が平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表しています。
- 上記の平年比較とは、過年次の作況標本筆結果から作成した1㎡当たり穂数等の各収量構成要素の平年値との比較です。

多少(良否)	少ない(不良)	やや少ない(やや不良)	平年並み	やや多い(やや良)	多い(良)
対平年比	94%以下	95～98%	99～101%	102～105%	106%以上

- 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率です。
  - 10a当たり平年収量とは、水稲の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合や作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10a当たり収量をいいます。
- ### 6 利用上の注意
- 9月15日現在における水稲の作柄概況は、各地域の水稲の生育段階に応じて、計測可能な穂数やもみ数等の収量構成要素の実測値を基に作柄予測を行ったもので、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行ったもので、今後の気象条件により変動することがあります。

**【関連リンク】**

九州農政局ホームページ>統計>公表一覧

[http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/ht\\_all.html](http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/ht_all.html)

九州農政局ホームページアドレス

<http://www.kyushu.maff.go.jp/>

**問い合わせ先**

◎本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部

生産流通消費統計課 生産統計第1・2係

電話：(代) 096-353-3561 内線 4753・4754

直通電話： 096-353-7574

◎農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部

統計企画統計課 企画係

電話：(代) 096-353-3561 内線 4723

直通電話： 096-353-7556

10月18日は統計の日 「こつこつと 調べてわかる 日本の姿」